

変わらない安心を、今よりも安く。

ソニー損保の 新ネット火災保険

ご不明な点、お困りの点はございませんか？

? 私自身に合った
プランは？

? どのオプション
が必要？

? 補償内容が
よくわからない

お気軽にお電話ください。
私たちが丁寧にご説明します。

ソニー損保カスタマーセンター

0120-957-930

受付時間 9:00～18:00(土・日・休日も受付)



充実の補償で
あなたの大切な
財産をしっかり
守ります！

ソニー損保の
新ネット火災保険 **5つの特長** 1 ▶ 2

充実の補償内容 3 ▶ 6

地震保険は「必要保険」です 7 ▶ 8

家財の補償もお忘れなく 9 ▶ 10

補償内容の選び方 11

契約後にご利用いただけるサービス 12

契約手続の流れ 13

よくある質問 14

※店舗などとの併用住宅や、賃貸物件にお住まいの方はお申込みいただけません。
※このパンフレットはソニー損保の新ネット火災保険の概要を説明しています。ご契約に際しては重要事項説明書等を必ずご覧ください。

ソニー損保の 新ネット火災保険 5つの特長

特長
1

火災はもちろん、自然災害や日常の事故も補償

ソニー損保の新ネット火災保険なら、火災による損害はもちろん、台風や豪雨、地震などの自然災害による損害もしっかり補償。盗難や、自宅の火災で隣家を燃やしてしまった場合、日常生活における自転車での賠償事故などにも備えられます。



火災、落雷
破裂・爆発



風災、雹災、雪災



水災



水濡れ、
外部からの物体の衝突など



盗難



地震(※)



地震危険等
上乗せ補償(※)



破損・汚損損害等
補償



類焼損害・
失火見舞費用補償



個人賠償責任
補償



臨時費用保険金
補償

※火災保険とセットで
地震保険への加入が
別途必要になります。

建物が古くなっても「新築できる額」をお支払い

建物や家財は、年月の経過に従って価値(時価)が下がっていきます。ソニー損保の新ネット火災保険は、損害時の時価ではなく、建物を建て直したり、新品の家財を買い直したりするための新価(再調達価額)で保険金をお支払いします。



特長
2

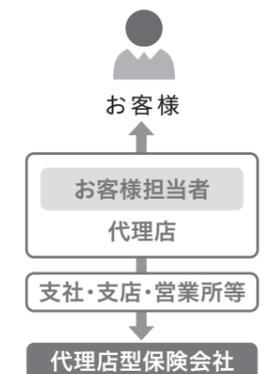
ダイレクトだから実現! 手頃な保険料

ソニー損保の新ネット火災保険の保険料は、代理店型の保険会社と比べて同条件でも安くなる人が多いです。

代理店型の保険会社は、代理店を通してお客様とやりとりをする分、中間コストがかかります。

ソニー損保はお客様と直接お取引をするダイレクト販売を行っているため、中間コストを抑えた分、保険料がお安くなります。

代理店型の保険会社



ソニー損保



変わらない安心を、今よりも安く。
充実の補償であなたの大切な財産をしっかり守ります。

特長
3

自由に補償が選べる

一定の補償をパッケージ化した保険商品や、補償を自由に選び、カスタマイズできる保険商品がありますが、ソニー損保の新ネット火災保険はカスタマイズできる保険です。災害リスクや被害の可能性を踏まえたうえで、補償の組合せを自由に選択いただけます。※建物の火災等の補償は必ずセットされます。

例えば

木造住宅(新築)に
お住まいのHさん



補償選択時のポイント

風災のリスクはあるものの家財への損害は軽微と考え、家財の補償から「風災等」を外すことに。また、盗難のリスクも建物への影響は少ないと考え、建物の補償から「盗難」を外すことにしました。水災リスクの不安があることから「水災」はセットしました。

	火災等	風災等	水災	水濡れ等	盗難	地震保険
建物	○ ※必須付帯	○	○	×	×	○
家財	○	×	○	×	○	○

○: 補償する ×: 補償しない

付帯した特約

- 臨時費用保険金補償特約
- 類焼損害・失火見舞費用補償特約

年払保険料 **64,199円**

一括払(5年): 302,199円 / 月払: 5,609円

モデルプランをご紹介します。P.11をご覧ください。

特長
4

地震上乗せ特約(全半損時のみ)で 地震の補償も100%に(※)

※火災保険金額に対して。なお地震保険の「一部損」の場合は、この特約では補償されません。

詳しくは P.8をご覧ください。

特長
5

住まいの緊急かけつけサービス で毎日安心

水漏れや給排水管の詰まり、カギの紛失・盗難、窓ガラスやベランダのドアガラス等の破損のトラブル時、ご契約のお住まいまでかけつけて応急処置を行います。ご依頼は24時間年中無休で受け付けます。



充実の補償内容

住まいを取りまくリスクは、火災だけではありません。
火災以外のさまざまなリスクからも大切なお住まいをしっかりと守ります。

ソニー損保の
新ネット火災保険なら
幅広い補償で
安心!



基本補償

失火やもらい火による
火災、落雷
ガス爆発などの
破裂・爆発

自動セット



風災、雹災、雪災
による窓ガラスや
屋根の破損など

えらべる補償



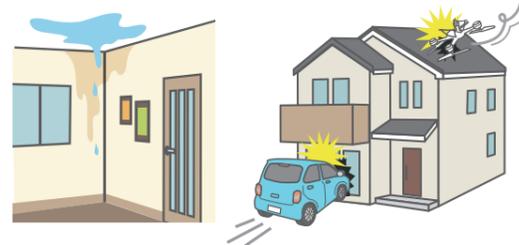
台風や集中豪雨による
川の氾濫などの**水災**

えらべる補償



給排水設備の事故などによる
水濡れ
外部からの
物体の衝突など

えらべる補償



空き巣に窓ガラスを割られたなどの
損害や家財の**盗難**

えらべる補償



地震の補償 えらべる補償

地震による火災、損壊など
噴火・津波による埋没・流失など



地震上乗せ特約(全半損時のみ)

地震上乗せ特約なし

地震上乗せ特約あり



火災保険金額の**50%補償**

地震上乗せ特約(全半損時のみ)ありで
最大で火災保険金額の**100%補償**(※)

※地震保険を、保険の対象の支払限度額(保険金額)の50%(上限)で
ご契約した場合

費用の補償 自動セット

自動セット

- 損害防止費用
- 水道管修理費用
- 残存物取片づけ費用
- 地震火災費用



その他の補償 えらべる補償

えらべる補償

- 破損・汚損損害等補償特約
- 類焼損害・失火見舞費用補償特約
- 個人賠償責任補償特約
- 臨時費用保険金補償特約
(損害保険金の10%UP)

詳しくは 次ページ以降をご覧ください。

基本補償



火災、落雷、破裂・爆発

どんな補償? 火災、落雷、破裂・爆発などにより建物や家財に損害が生じた場合に保険金をお支払いする、火災保険の基本となる補償です。

〈補償例〉

- 火災が起きて建物と家具が燃えた。
- 雷が落ちてインターホンが壊れた。
- ガス漏れなどによる破裂・爆発で建物に損害が生じた。



風災、雹災、雪災

どんな補償? 台風などの風災、雹災、または豪雪などの雪災で建物や家財に損害が生じた場合に保険金をお支払いします。

〈補償例〉

- 台風で屋根の一部がめくれた。
- 雹が降って、太陽光発電装置(ソーラーパネル)が破損した。
- 雪の重みで屋根の一部が破損した。



水災

どんな補償? 台風・暴風雨・豪雨・融雪洪水・高潮・土砂崩れ・落石などの水災が原因で建物や家財に損害が生じた場合に保険金をお支払いします。

〈補償例〉

- 台風で川が氾濫し、床上浸水が起きて壁の貼替えが必要になった。
- 自宅裏の山が土砂崩れを起こして家が半壊した。



水濡れ、外部からの物体の衝突など

どんな補償? 給排水設備の事故による水濡れや、建物外部からの物体の衝突などで建物や家財に損害が生じた場合などに、保険金をお支払いします。

〈補償例〉

- 上階からの水漏れで壁や床が水浸しになり、壁紙や床板を張替えた。
- 他人が運転する自動車が敷地内に突っ込み、壁を壊されてしまった。



盗難

どんな補償? 強盗や窃盗(これらの未遂も含まれます。)により建物や家財が損害を受けた場合に保険金をお支払いします。家財でこの補償を選択した場合は、現金なども一定の金額の範囲内で補償します。

〈補償例〉

- 空き巣が室内に侵入した際、ガラス窓を割られてしまった。
- 空き巣に室内の家財を盗まれてしまった。

費用の補償

残存物取片づけ費用

どんな補償? 損害を受けた保険の対象の残存物の取片づけに必要な費用で、取りこわし費用・取片づけ清掃費用・搬出費用について被保険者が負担した費用の額(実費)^(※1)をお支払いします。

※1 損害保険金の額×10%に相当する額が限度となります。

水道管修理費用

どんな補償? 保険の対象となる建物の専用水道管^(※2)が凍結によって損壊^(※3)し、これを修理した場合に保険金^(※4)をお支払いします。

※2 分譲マンション等の区分所有建物の場合、共用部分の専用水道管を除きます。
 ※3 パッキングのみに生じた損壊を除きます。
 ※4 損害発生直前の状態に復旧するために必要な費用の額(実費)で1敷地内ごとに10万円が限度となります。

地震火災費用

どんな補償? 地震等を原因とする火災で次のいずれかの損害が発生した場合に保険金^(※5)をお支払いします。
 ・保険の対象となる建物が火災で半焼以上^(※6)となったとき
 ・保険の対象となる家財が火災で全焼^(※7)となったとき

※5 保険金額の5%または1敷地内ごとに300万円のいずれか低い額をお支払いします。
 ※6 建物の主要構造部の火災による損害額が、その建物の再調達価額の20%以上となった場合、または建物の焼失した部分の床面積の延床面積に対する割合が20%以上となった場合をいいます。
 ※7 家財の火災による損害額が、その家財の再調達価額の80%以上となった場合をいいます。この場合における家財には高額貴金属等は含まれません。

損害防止費用

どんな補償? 「火災、落雷、破裂・爆発」の事故で、損害の発生または拡大の防止のために必要・有益な費用(消火活動に使った消火薬剤等の再取得費用等)を被保険者が負担した場合に保険金をお支払いします。

その他の補償



破損・汚損損害等補償特約^(※1)

どんな補償? 1事故につき、基本補償の保険金額と同額まで^(※2)基本補償で補償する事故以外の不測かつ突発的な事故によって、保険の対象に損害が生じた場合に、保険金をお支払いします。

※1 家財の補償は、基本補償に家財が含まれている場合のみ付帯されます。
 ※2 基本補償で設定した免責金額と同額の免責金額が設定されます。なお、基本補償の免責金額が0円の場合は3万円となります。



個人賠償責任補償特約^(※1)

どんな補償? 1事故につき、3億円まで日常生活で、他人にケガをさせたり他人のモノを壊してしまい、法律上の損害賠償責任を負ってしまった場合に保険金をお支払いします。



類焼損害・失火見舞費用補償特約^(※1)

どんな補償? 契約年度ごとに1億円まで(類焼損害保険金)ご契約の建物等から出火して近隣の建物に延焼してしまった場合に、近隣の方の損害や見舞金(失火見舞費用保険金)を補償します。



臨時費用保険金補償特約(損害保険金の10%UP)

どんな補償? 1事故につき、1敷地内ごとに100万円まで損害保険金をお支払いする場合に、損害保険金とは別に損害保険金の額の10%を臨時費用保険金としてお支払いします。

!マークがついた特約は、補償内容が同様の保険契約(火災保険以外の保険契約にセットされる特約やソニー損保以外の保険契約を含みます。)が他にある場合は、補償が重複することがあります。補償が重複すると、特約の対象となる事故について、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。それぞれのご契約の補償内容の違いや保険金額をご確認いただき、特約の要否をご判断いただいたうえでご契約ください。

地震保険は「必要保険」です

地震や津波などによる損害は、一部の費用保険金があるのみで、火災保険では補償できません。補償するためには、「地震保険」に加入する必要があります。

地震大国の日本だからこそ、地震・噴火・津波による損害に備えを。

※地震保険のみご契約いただくことはできません。ソニー損保の新ネット火災保険とあわせてお申込みください。

どんな補償？

地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災・損壊・埋没・流失によって建物や家財が損害を受けた場合に保険金をお支払いします。

〈補償例〉



地震で建物が倒壊した



地震で火災が発生し建物が焼けた



地震による液状化で建物が沈下した

その他の補償例

- 地震による津波によって生じた流失、倒壊
- 噴火に伴う溶岩流、噴石、火山灰や爆風によって生じた倒壊、埋没
- 地震や噴火の結果生じた土砂災害による流失、埋没

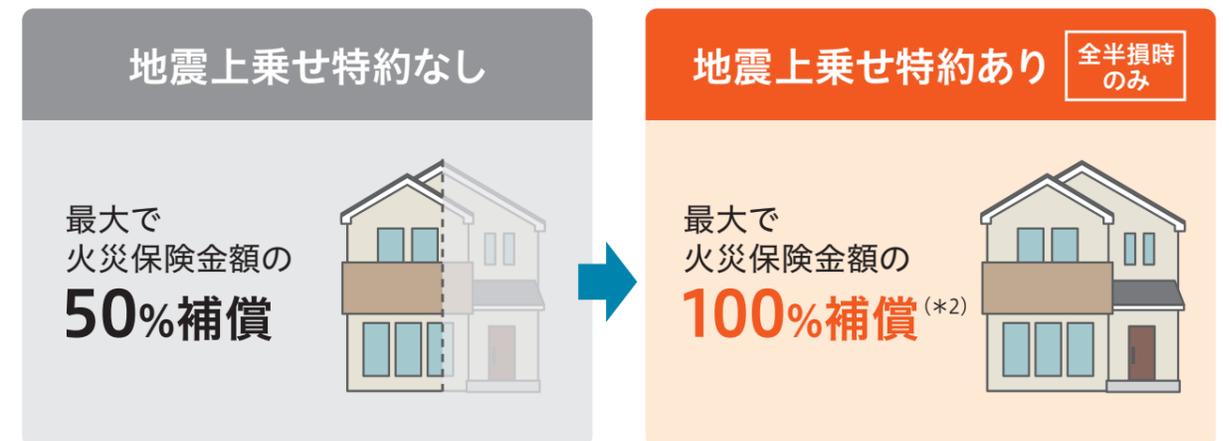
地震上乗せ特約(全半損時のみ)

地震上乗せ特約(全半損時のみ)で

地震の補償も100%に^(*)

地震保険の保険金額は、「地震保険に関する法律」により「火災保険金額の50%」までとされています。そこでソニー損保の新ネット火災保険では、地震保険の保険金額を50%に設定した場合に選択できる「地震上乗せ特約(全半損時のみ)」をご用意。地震保険によって全損・大半損・小半損として保険金をお支払いする場合に、地震保険と同額の保険金を上乗せでお支払いすることで、地震による損害時も最大100%の補償で備えられます。^(*)

*1 火災保険金額に対して。なお地震保険の「一部損」の場合は、この特約では補償されません。



*2 地震保険を、保険の対象の支払限度額(保険金額)の50%(上限)でご契約した場合

地震保険には割引制度があります。

割引の種類	適用条件	割引率
免震建築物割引	住宅の品質確保の促進等に関する法律(以下「品確法」といいます。)に基づく免震建築物に該当する建物であること	50%
耐震等級割引	品確法に規定する評価方法基準に定める「耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)」または国土交通省の定める「耐震診断による耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)の評価指針」に定められた耐震等級を有する建物であること	耐震等級3: 50% 耐震等級2: 30% 耐震等級1: 10%
耐震診断割引	地方公共団体等による耐震診断または耐震改修の結果、改正建築基準法(昭和56年6月1日施行)における耐震基準を満たす建物であること	10%
建築年割引	昭和56年6月1日以降に新築された建物であること	10%

※割引の適用には、事前に確認資料のご提出が必要です。また、適用できる割引はひとつだけです。

家財の補償もお忘れなく

建物の火災保険だけでは、大切な家財は補償されません。

「自宅に高額なものはない」「夫婦だけの生活で持ち物が少ないから」と考えがちですが、実際に被害にあって必要最低限の家財を一式買替えるには意外に大きな金額が必要です。万一の災害時に生活を早期に再建するためにも、家財にも補償をつけることをおすすめします。
※家財のみをご契約いただくことはできません。

たとえば、こんな家財はありませんか？



たとえば、ご夫婦・子ども2人の4人家族(世帯主42歳)の場合
標準的な家財の評価額(再調達価額)は **1,430万円** にもなります。

家財の保険金額の目安は、家族構成や世帯主の年齢をもとに設定します。
世帯主の年齢と家族構成から算出される標準的な家財の評価額(再調達価額)は下表のとおりです。

世帯主の年齢		家族構成									
		2人		3人		4人		5人			独身世帯
		夫婦のみ	夫婦 子ども1人	夫婦 大人1人	夫婦 子ども2人	夫婦 子ども1人 大人1人	夫婦 大人2人	夫婦 子ども3人	夫婦 子ども2人 大人1人	夫婦 子ども1人 大人2人	
27歳以下	520万円	610万円	660万円	700万円	750万円	800万円	790万円	840万円	890万円	940万円	300万円
28歳以上 32歳以下	720万円	810万円	860万円	900万円	950万円	1,000万円	990万円	1,040万円	1,090万円	1,140万円	
33歳以上 37歳以下	1,020万円	1,110万円	1,160万円	1,200万円	1,250万円	1,300万円	1,290万円	1,340万円	1,390万円	1,440万円	
38歳以上 42歳以下	1,250万円	1,340万円	1,390万円	1,430万円	1,480万円	1,530万円	1,520万円	1,570万円	1,620万円	1,670万円	
43歳以上 47歳以下	1,420万円	1,510万円	1,560万円	1,600万円	1,650万円	1,700万円	1,690万円	1,740万円	1,790万円	1,840万円	
48歳以上	1,500万円	1,590万円	1,640万円	1,680万円	1,730万円	1,780万円	1,770万円	1,820万円	1,870万円	1,920万円	

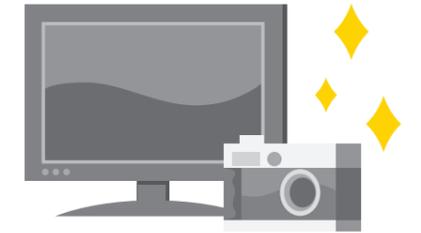
※大人は18歳以上を、子どもは18歳未満をいいます。
※再調達価額とは、同等のものを再取得するのに必要な金額をいいます。

ソニー損保の新ネット火災保険なら

盗難による損害も再調達価額を基準に補償

大切な家財が建物内で盗難にあっても同等の物を買直し費用をお支払いします。

※貴金属・宝玉および宝石ならびに書画・骨董・彫刻物その他の美術品は、1個または1組ごとに30万円を限度に補償します。申込時のご申告などは不要です。なお、損害額の算出は時価額を基準とします。



盗難による生活用の現金・生活用の通帳の損害も補償

下記の金額(または家財の保険金額のいずれか低い方)を限度に実際の損害額をお支払いします。



●生活用の現金(通貨)盗難

20万円

●生活用の通帳(預貯金証書)盗難

200万円

※いずれも家財の補償に「盗難」をセットした場合に限ります。

保険の対象となる家財

保険の対象となる建物の中にある、被保険者または被保険者と生計を共にする親族が所有する家財を対象に補償します。ただし、下記のものを除きます。

〈保険の対象とならない主なもの〉

- 通貨、小切手、有価証券、預貯金証書、印紙、切手、クレジットカード、プリペイドカード、電子マネー、乗車券等その他これらに類する物(※)
- 商品・製品、業務用の設備・什器
- 自動車およびその付属品
- 動物、植物等の生物
- データ・ソフトウェアまたはプログラム等の無体物 等



※生活用の通貨・預貯金証書は、盗難の場合に限り保険の対象に含まれます。

補償内容の選び方

ソニー損保の新ネット火災保険は、補償を自由に選べます。

災害リスクや被害の可能性を踏まえたうえで、補償の組合せを選択した場合の保険料例を紹介します。

一戸建て



木造住宅(新築)にお住まいのHさん

住宅街の木造一戸建て、お住まいの立地条件から必要な補償を選択

風災のリスクはあるものの家財への損害は軽微と考え、家財の補償から「風災等」を外すことに。また、盗難のリスクも建物への影響は少ないと考え、建物の補償から「盗難」を外すことにしました。水災リスクの不安があることから「水災」はセットしました。

	火災等	風災等	水災	水濡れ等	盗難	地震保険
建物	○ ※必須付帯	○	○	×	×	○
家財	○	×	○	×	○	○

○: 補償する ×: 補償しない

付帯した特約

- 臨時費用保険金補償特約
- 類焼損害・失火見舞費用補償特約

年払保険料 **64,199円**

一括払(5年): 302,199円 / 月払: 5,609円

【算出条件】一戸建て(木造・H構造)、東京都、保険期間5年、保険始期日2022年10月1日、免責金額なし ※地震保険には建築年割引10%が適用されています。
【保険金額】建物:1,500万円(地震保険金額750万円)、家財:500万円(地震保険金額250万)

マンション



新築マンションにお住まいのTさん

マンションで心配な水漏れにしっかり備えながら補償を見直し

5階と高層階のため風災リスクは少ないと考え「風災等」を外しました。ハザードマップで水災や内水氾濫リスクが低いことを確認し、近くに河川や崖がないことから「水災」も外しました。また、ホームセキュリティがあるため「盗難」は外し、水漏れに備え「水濡れ等」の補償はセット。マンションで心配なリスクに備えました。

	火災等	風災等	水災	水濡れ等	盗難	地震保険
建物	○ ※必須付帯	×	×	○	×	○
家財	○	×	×	○	×	○

○: 補償する ×: 補償しない

付帯した特約

- 臨時費用保険金補償特約
- 類焼損害・失火見舞費用補償特約
- 個人賠償責任補償特約
- 破損・汚損損害等補償特約

年払保険料 **25,713円**

一括払(5年): 120,766円 / 月払: 2,253円

【算出条件】マンション(M構造)、東京都、保険期間5年、保険始期日2022年10月1日、免責金額なし ※地震保険には建築年割引10%が適用されています。
【保険金額】建物:1,000万円(地震保険金額500万円)、家財:500万円(地震保険金額250万)

※家財の補償有無は選択可能です。家財のみを保険の対象とすることはできません。

契約後にご利用いただけるサービス

住まいの緊急かけつけサービス

お住まいの水まわりやカギ、窓ガラスのトラブルが発生したときに、専門スタッフがかけつけて修繕などの応急処置を行います。

■ 水まわりのトラブルサポート

トイレや台所・浴室・洗面所等の給排水管の詰まり、蛇口・排水パイプ等からの水漏れが生じた場合に提携業者の手配を行い、詰まりの除去や水漏れを止めるための応急処置を行います。



■ カギのトラブルサポート

カギの紛失・盗難などのトラブルが生じた場合、提携業者の手配を行い、応急処置として出入口(玄関等)の開錠・破錠作業を行います。



■ 窓ガラスのトラブルサポート

窓ガラスやベランダのドアガラス等が破損した場合、提携業者の手配を行い、応急処置として破損したガラスの撤去・清掃および養生作業を行います。



※30分程度の軽作業が対象となります。なお、部品交換等にかかる部品代やガラス交換時のガラス代、作業料はお客様のご負担となります。
※住まいの緊急かけつけサービスは、保険証券に記載の保険期間がサービス提供対象期間となります。また、保険契約とは別に当社の提携会社より提供します。
※記載の内容は2022年9月現在の内容です。
※本サービスの詳細は「住まいの緊急かけつけサービス利用規約」をご覧ください。

ご契約者優待サービス(ソニー損保 クラブオフサービス)

会員優待価格でさまざまな施設・サービスなどをご利用いただけます。



全国のホテル・宿

人気の国内宿泊施設の宿泊代金

会員優待価格



ハウスクリーニング

頑固な汚れをプロの技術でピカピカに!

会員優待価格

※「ソニー損保 クラブオフサービス」は、株式会社リロクラブが提供するソニー損保ご契約者専用のサービスです。
※ご利用にあたっては、クラブオフへの会員登録が必要となります。クラブオフとは、株式会社リロクラブが提供するサービス名称です。
※記載の内容は2022年9月現在の内容です。

契約手続の流れ

見積りから申込完了までの
契約手続の流れをご案内します。

1 まずは見積り

保険料を算出するために、質問に答える形
で見積条件・補償内容をご入力ください。



2 確認書類を準備

登記簿謄本などの確認書類をご準備ください。
※確認書類の取得方法等は当社ウェブサイト「よくある質問」をご参照ください。



確認書類

3 申込情報の入力

契約者情報および確認書類に記載の
建物情報等をご入力ください。



情報の入力

4 確認書類の提出・ 保険料のお支払い



確認書類



保険料のお支払い

5 申込完了・補償開始

契約手続完了後、保険始期日から
補償が開始されます。

よくある質問

お客様からのよくある質問にお答えします。

Q 支払方法はありますか？

A ソニー損保の新ネット火災保険には以下の支払方法があります。

支払方法	内容	えらべる支払手段
一括払	保険料を一括でお支払い	クレジットカード払 払込票 ^(※) 銀行振込
年払	保険料を毎年お支払い	クレジットカード払
月払	保険料を毎月お支払い	クレジットカード払

なお、ソニー損保の新ネット火災保険には毎月口座から保険料が引落される「口座振替」での支払方法はご用意しておりません。

(※) 銀行・郵便局・スマートフォンの決済アプリでお支払いいただける払込票を発送いたします。

Q 保険始期日はいつにすればよいですか？

A 他の火災保険にご加入の方：他の火災保険の補償終了日(満期日、解約日)
新たに住宅を購入された方：新居の引渡し日

※手続完了には申込みに必要な書類の提出などで一定のお時間がかかります。余裕を持ってお申込みください。

Q 割引はありますか？

A 保険期間や支払方法、紙の保険証券の発行有無などに応じた
さまざまな割引をご用意しています。

保険期間を5年の長期契約に設定いただき、支払方法を「一括払」にすると、保険期間1年の契約
で毎年支払うよりも保険料がお得になります。^(※)
そのほか紙の保険証券の発行が不要な場合に最大500円割引になる「証券ペーパーレス割引」
や、当社の自動車保険または医療保険をご契約の場合にマイページからの新規申込で基本補償
の保険料から6%(最大1,000円)割引になる「マイページ新規申込割引」をご用意しています。

※保険期間やご契約内容により割引率は異なります。